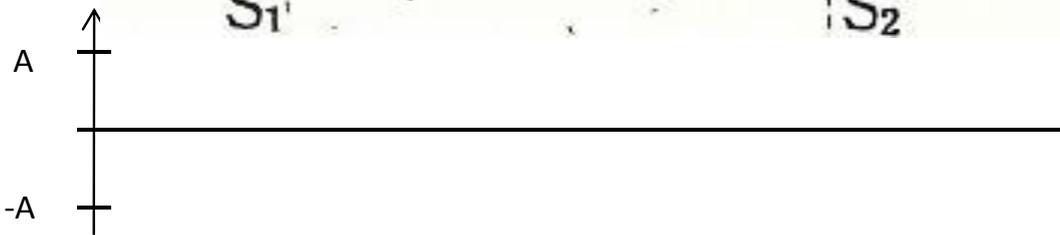
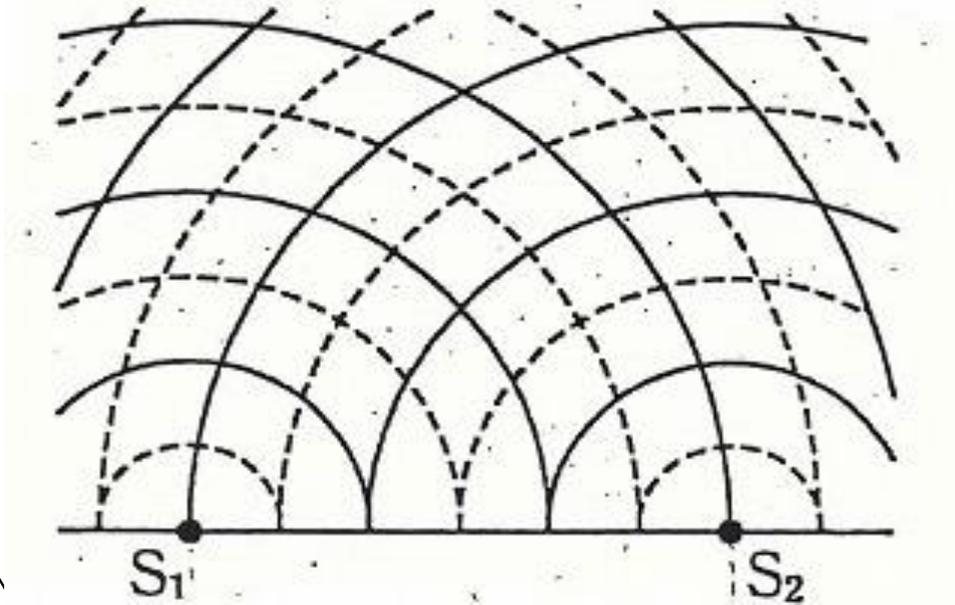


# 波の干渉

下図のように2つの波源から同位相・同振幅の波が発生している。  
実線は波の山、点線は波の谷を表す波面である。



①  $S_1$ と $S_2$ から発生している波の断面図の様子を振幅を $A$ として上の軸に描け。



②  $S_1$ と $S_2$ の波から生じる定常波の断面図の様子を上軸に描け。

③ 図の中で定常波の腹ができる点に $\bigcirc$ を節ができる点に $\times$ を記せ。

④ ③の結果をもとに節線を描け。